



うねっこ応援団 あいさつ運動スタート

1学期のうねっこ応援団の会で話し合われた、「あいさつ運動」がスタートしました。初日の9月10日(月)は、小学校に来てくださる方、集合場所や通学路に並んでくださる方などいろいろでした。



感想として、「なんでここにいるの?」という顔の子どもがいたことや、「通学路ではあいさつしてくれなかったのに、学校に来たらあいさつしてくれた」という声を聞きました。「向こうに立っている人もあいさつ運動だと思うけど、近くに行っていないのかどうか迷った」という声もありました。

学校に集合した応援団の方で早速改善策が話し合われました。

- ①目印になるたすきを早急に用意したい。
(1学期の会で作ることは決定済み)
- ②学校便りや学年便りに掲載するなどしてあいさつの日をもっとPRすること。
- ③子どもたちに、10日と25日は「あいさつの日」であることを周知させること。

などでした。

PTAより

PTAも、毎月10日25日を「東睦を元気にする日」と名付けたあいさつ運動を計画しています。10月10日スタートで、応援団とともに取り組むそうです。

たすき作り

1学期の会では、学校であいさつ運動をしている子どもたちの士気を高めるために「たすき作り」をしようと話し合われました。応援団が生地を用意して、言葉やマスコットを子どもたちが書いて、共に創る運動にしようというものです。

しかし、初回のあいさつ運動で応援団員の印が先に必要ということがわかり、手がけることにしました。布を切ってミシンで縫うところから始めようとしていたところ、元PTA会長の横見忠様より写真のような生地を頂戴しました。切る



だけで端を縫う必要がなく、子どもたちがマジックで文字を書いてもにじむことがないので、考えているたすきにとっても適した素材です。横見様、大変ありがとうございました。

左の写真は試作品です。今後量産体制に入ります。

5年生「エプロン作り」



5年生の家庭科で、ミシンの使い方の学習が中心ですが、布を裁つところやアイロンがけ、糸のかけ方などの指導内容を補助をしました。

10月2日(火)にB組がスタートしました。今後A組、C組も始まり、完成まで支援していきます。



3年生「安全マップ作り」



10月2日(火)、危険な場所はないかを探してマップ作りをする校外学習の補助をしました。合い言葉は「入りやすく

見えにくい」でした。

日頃は何気なく見ている通学路を、この合い言葉を念頭に置いて通るようにするといいなど感じました。